

令和３年第１回定例会（２月議会） 産業観光委員会・分科会 提出資料

令和３年２月１０日
産 業 労 働 部

【所管事項関連】

資源エネルギー産業課	洋上風力発電の進捗状況と導入見通しについて…………… 1
雇用労働政策課	第１１次秋田県職業能力開発計画の骨子案について… 3

洋上風力発電の進捗状況と導入見通しについて

資源エネルギー産業課

1 洋上風力発電の進捗状況

(1) 港湾内洋上風力発電

- ・事業者 秋田洋上風力発電株式会社
(丸紅、大林組など13社が出資する特別目的会社)
- ・事業規模 138,600kW
(秋田港54,600kW、能代港84,000kW)
- ・事業着手 令和2年2月
- ・運転開始予定 令和4年

(2) 一般海域洋上風力発電

① 能代市・三種町・男鹿市沖及び由利本荘市沖

- ・想定規模 (能代市・三種町・男鹿市沖) 最大44.8万kW
(由利本荘市沖) 最大83.8万kW
- ・情報提供 平成31年4月15日
- ・協議会設立 令和元年10月8日
- ・協議会意見とりまとめ 令和2年3月30日
- ・促進区域の指定 令和2年7月
- ・公募占用計画の受付 令和2年11月27日～令和3年5月27日
- ・事業者の選定 令和3年秋頃の見込み

② 八峰町・能代市沖

- ・想定規模 最大18万kW
- ・情報提供 (1回目) 平成31年4月15日
(2回目) 令和2年2月13日
- ・協議会設立 令和2年11月17日
促進区域の指定及び促進区域における発電事業の実施に関し必要な協議を行う。協議会の合意が得られた後に、国による促進区域の指定に向けた手続きが行われる。

2 導入見通し

	2022年（令和4年）	～2030年（令和12年）	～2040年（令和22年）	
本県での 導入見込				
（導入見込 累計）		(142.46 万kW)	(160.46 万kW)	(181.46 万kW)
国の導入案件 形成目標 （東北での導入 イメージ）				

※「本県での導入見込」において、一般海域の導入規模については現時点で想定されるもの。

※「国の導入案件形成目標」は、「洋上風力産業ビジョン（第1次）」において示されたもの。

3 港湾内洋上風力発電事業における県内企業推定受注額

1 kWあたり資本費（設備投資価格想定値）	(A)	512,000 円	※調達価格等算定委員会
風力発電設備導入量	(B)	138,600 kW	
設備投資費（想定額）	(C)=(A) × (B)	70,963 百万円	
聞き取りによる現時点での地域受給率	(D)	12%	※事業者から聞き取り
建設時における県内企業受注額の現時点での推定	(E)=(C) × (D)	8,516 百万円	

※県内企業の受注業務：プレアッセンブリヤード整備、洗掘防止工、建屋工事、管路工事、
変電所工事等

第 1 1 次秋田県職業能力開発計画の骨子案

～アフターコロナと地域ニーズを見据えた産業人材の育成～

労働力と雇用を巡る現状と課題

○人口減少及び高齢化の進行

秋田県人口 96万人 (R1) → 70万人 (R22推計)

高齢者割合 28.4% (R1) → 43.8% (R22推計)

○有効求人倍率は高水準で推移も、業種により人手不足が顕著

秋田県 1.37倍 (R2.3) → 1.27倍 (R2.12、東北1位、全国6位)

建設業 6.94倍 (R2.3) → 8.22倍 (R2.12)

介護等 1.98倍 (R2.3) → 2.29倍 (R2.12)

○新規学卒就職者の3年後離職率は3割台で推移

高校卒 38.0% (H27.3) → 34.4% (H28.3) → 33.4% (H29.3)

大学卒 33.2% (H27.3) → 34.8% (H28.3) → 35.3% (H29.3)

第 1 0 次職業能力開発計画の実績

○技術専門校普通課程の在校生・充足率(年度当初)の推移

(単位：人、%)

	H 2 8			H 2 9			H 3 0			R 1			R 2		
	定員	在校生	充足率	定員	在校生	充足率	定員	在校生	充足率	定員	在校生	充足率	定員	在校生	充足率
鷹巣校	80	42	53%	80	31	39%	80	29	36%	80	32	40%	80	24	30%
秋田校	160	143	89%	160	140	88%	160	140	88%	160	141	88%	160	140	88%
大曲校	160	62	39%	160	61	38%	160	68	43%	160	52	33%	160	59	37%
計	400	247	62%	400	232	58%	400	237	59%	400	225	56%	400	223	56%

○技術専門校における県内就職率等の推移

(単位：人)

	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2 (見込)
修了者数	130	110	114	109	101
就職希望者数	129	109	114	109	99
就職決定者数	129	109	114	109	96
うち県内就職者	114	94	100	94	87
県内就職率(%)	88%	86%	88%	86%	91%

○在職者訓練の推移

(単位：人)

	H 2 8			H 2 9			H 3 0			R 1			R 2 (12月末)		
	コース	入校者	修了者	コース	入校者	修了者	コース	入校者	修了者	コース	入校者	修了者	コース	入校者	修了者
鷹巣校	17	127	124	21	146	142	15	113	106	16	92	89	8	62	60
秋田校	33	299	292	32	306	295	25	235	227	25	213	198	22	170	151
大曲校	30	213	204	34	264	220	34	245	227	33	242	221	24	202	193
計	80	639	620	87	716	657	74	593	560	74	547	508	54	434	404

○離職者等訓練の推移

(単位：人)

	H 2 8			H 2 9			H 3 0			R 1			R 2 (12月末)		
	コース	入校者	修了者	コース	入校者	修了者	コース	入校者	修了者	コース	入校者	修了者	コース	入校者	修了者
離職者等	70	855	637	70	788	607	67	720	565	72	784	561	86	509	415
若年者	3	28	24	2	25	24	3	37	27	3	23	23	3	39	34
障害者	13	23	22	15	27	26	13	19	17	11	15	15	14	17	10
計	86	906	683	87	840	657	83	776	609	86	822	599	103	565	459

計画の位置づけ

○秋田の産業を支える人材の育成、生涯にわたるキャリア形成の支援、多様な職業訓練による就業支援など、令和3年度から7年度における職業能力開発の方向性と基本施策を示すもの。

○国の「第11次職業能力開発基本計画」を踏まえて、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」や「秋田県中小企業振興条例」などとの整合性を図り、本県における職業能力開発に関する基本計画として策定。

職業能力開発の方向性と基本施策

方向性 1

**秋田の産業を支える
人材の育成**
(普通課程訓練 等)

- 1 I o TやA I等の先進技術に対応できる人材の育成
・今後も成長が見込まれるICT分野に対応できる人材を育成
- 2 「新たな日常」に対応した職業訓練の実施
・オンラインを活用した職業訓練の充実と質の向上
- 3 技術専門校が行う普通課程訓練等及び訓練環境の見直し
・時代のニーズを踏まえた技術専門校普通課程の訓練科の基準や訓練内容等の見直し

方向性 2

**生涯にわたる
キャリア形成の支援**
(在職者訓練 等)

- 1 地域ニーズに応える産業人材の育成強化
・技術専門校による在職者へのオーダーメイド訓練等による産業人材の育成強化
・「新たな日常」の下での雇用ニーズに応えるキャリアチェンジ支援
- 2 労働者の主体的なキャリア形成への支援
・ジョブカードの作成支援体制を強化し、主体的に自分自身のキャリア形成に取り組む人材を育成

方向性 3

**多様な職業訓練による
就業・転職支援**
(離職者等向け訓練 等)

- 1 就職やキャリアアップに配慮を要する者への多様な職業訓練
・ハローワーク等との連携のもと、若年者や障害者、離職者等の個々の特性と産業ニーズを踏まえた職業訓練の実施
- 2 民間教育訓練機関による委託職業訓練の充実
・民間教育機関が行う委託訓練の質向上につながる環境整備
- 3 長期高度人材育成コース等による資格取得の支援
・民間教育機関による介護福祉士、保育士、理・美容師、I Tエンジニア等の資格を取得できる長期訓練の実施

方向性 4

**技能の向上・継承と
普及・啓発**
(技能検定及び表彰制度 等)

- 1 技能検定制度の普及と熟練技能の継承
・技能検定の受検促進と各種競技大会等への参加支援
- 2 技能尊重気運の醸成
・技能者の表彰等による社会的評価の向上
- 3 学校教育と連携した職業意識の醸成
・技術専門校のオープンキャンパスや高校生へのPRなどを通じたものづくり人材の裾野拡大